

京都大学文学研究科修士修了生アンケート集計結果

令和2年3月実施

京都大学文学部・文学研究科では、卒業時・終了時にアンケートを実施し、教育研究活動の自己点検・評価に役立てるとともに、その集計結果を公開しています。修士課程修了生の皆さん、ご協力ありがとうございました。

【結果の概評】

今年度は修士課程修了生 106 名に対して、98 名より回答を得ることができ、回答率は 92.5%に達した。全学の修了式が中止になったにも関わらず回答を寄せてくれた修了生諸氏に、あらためて感謝したい。

回答結果の傾向は、大筋では例年と変わらない。Q.05「あなたは文学研究科で学んだことに満足していますか？」では、約 90%が「充分」または「それなり」に満足していると回答しており、文学研究科の大学院教育に対する満足度が非常に高いことがうかがわれる。また、Q.04の「京都大学は「自由の学風」を伝統とし、「自学自習」を基本的な理念としています。これに関連して、あなたは文学研究科での授業、研究指導について、どのように考えますか？」について、約 80%が自学自習の能力が「充分」または「ある程度」養われるような形で行われていると回答している。

Q.07「文学研究科で学んだこと、身につけたことで、今後役立つと考えられるものがありますか？」(複数回答可)では、「自分で問題を発見し、解決を図る能力」(71.4%)がもっとも高く、「専門的知識」(63.8%)と「専門分野の研究能力」(60.2%)がこれに続いている。高度の専門教育を目指す修士課程の教育目標は、なお改善の余地はあるものの、基本的に達成されていると修了生が捉えていることが窺われる。一方、「外国語の能力」(35.7%)の選択率は学部卒業生アンケートよりは顕著に高いものの、外国語能力の強化や国際性の涵養にはなお課題を残していることが窺われる。

文学研究科のディプロマ・ポリシーの達成状況については、Q.10「それぞれの専門分野において、原典や一次資料の分析に基づいてオリジナリティを有する研究を進める能力を身につけている」(72.5%)、Q.11「専門家として責任感と倫理性をもって研究を遂行する能力を身につけている」(87.8%)については、いずれも「達成できた」と「ある程度達成できた」が高い数字を示しているものの、Q.12「研究成果を世界に向けて発信するために必要なレベルの語学力を身につけている。」については、「達成できた」と「ある程度達成できた」の合計が 43%あまりにとどまる。国際的な発信力の強化については、今後の改善が必要であろう。

【自由記述欄】

自由記述はそれほど多くなく、とくに研究や教育に関する具体的な回答はほとんど無かった。事務手続きについて、改善の余地を検討すべき指摘もある一方で、制度の趣旨が伝わっていないゆえに誤解が生じた事例も見られる。制度の必要性について、より丁寧な説明が必要な側面もあるかもしれない。

アンケート名 令和元（2019）年度修士課程修了者アンケート

部局 文学研究科

対象者数 106

回答者数 98

回答率 92.5

結果 (Q.01) あなたの出身大学・学部等についてお聞きします。

A: 京都大学以外の日本国内の大学 (45票/45.9%)

B: 京都大学の他学部、研究科等 (3票/3.1%)

C: 京都大学文学部 (34票/34.7%)

D: 日本以外の大学 (15票/15.3%)

E: その他 (1票/1%)

F: 無回答 (0票/0%)



(Q.02) あなたが大学院へ進むことを決めたのはいつ頃でしたか？

A: 学部入学後 (23票/23.5%)

B: 系分属後 (2回生のとき) (1票/1%)

C: 専修分属後 (3回生のとき) (40票/40.8%)

D: 4回生になってから (25票/25.5%)

E: 大学卒業後、社会に出てから (9票/9.2%)

F: その他 (0票/0%)

G: 無回答 (0票/0%)



(Q.03) 進学動機のみならず重要な位置を占めたのはどのような要因でしたか？（複数回答可）

A: あなたが選んだ研究分野についてより深く学びたいと思った。(73票/74.5%)

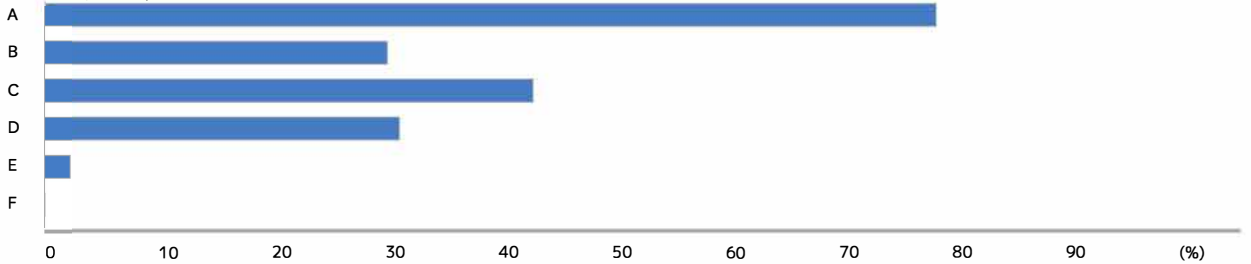
B: 大学院での研究・教育が思考力の向上に役立つと思った。(28票/28.6%)

C: 将来、研究・教育職に就くことを希望していた。(40票/40.8%)

D: 企業等に就職する前に、もう少し学問を続けたいと思った。(29票/29.6%)

E: その他 (2票/2%)

F: 無回答 (0票/0%)



(Q.04) 京都大学は「自由の学風」を伝統とし、「自学自習」を基本的な理念としています。これに関連して、あなたは文学研究科での授業、研究指導について、どのように考えますか？

A: 自学自習の能力が十分に養われるような形で行われている。(39票/39.8%)

B: 自学自習の能力がある程度養われるような形で行われている。(38票/38.8%)

C: どちらとも言えない。(13票/13.3%)

D: 自学自習の能力が養われるような形で行われていない。(6票/6.1%)

E: その他 (1票/1%)

F: 無回答 (1票/1%)



(Q.05) あなたは文学研究科で学んだことに満足していますか？

A: 十分に満足している。(47票/48%)

B: それなりに満足している。(41票/41.8%)

C: どちらとも言えない。(8票/8.2%)

D: 後悔している。(1票/1%)

E: その他 (1票/1%)

F: 無回答 (0票/0%)

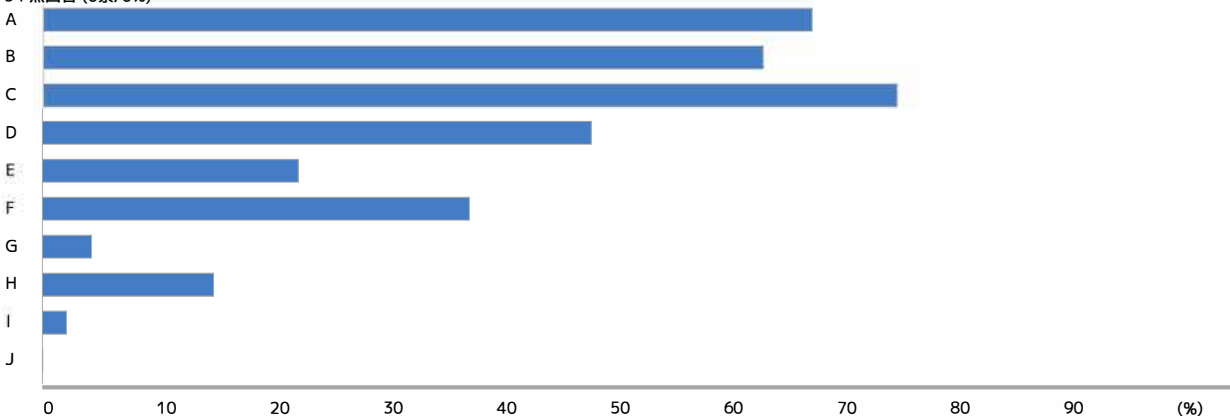


- (Q.06) 4月以降の進路についてお聞きします。
- A: 博士課程進学（他大学も含む）(34票/34.7%)
 - B: 博士課程進学の準備 (8票/8.2%)
 - C: 一般企業に就職 (36票/36.7%)
 - D: 官庁、地方自治体等に就職 (5票/5.1%)
 - E: 教員、司書等の専門職に就職 (6票/6.1%)
 - F: その他 (1票/1%)
 - G: 無回答 (8票/8.2%)



(Q.07) 文学研究科で学んだこと、身につけたことで、今後役立つと考えられるものを挙げてください。（複数回答可）

- A: 専門的知識 (63票/64.3%)
- B: 専門分野の研究能力 (59票/60.2%)
- C: 自分で問題を発見し、解決を図る能力 (70票/71.4%)
- D: 一般的な教養 (45票/45.9%)
- E: 国際感覚 (21票/21.4%)
- F: 外国語の能力 (35票/35.7%)
- G: リーダーシップ (4票/4.1%)
- H: 社会的常識 (14票/14.3%)
- I: その他 (2票/2%)
- J: 無回答 (0票/0%)



(Q.08) 差し支えなければ、あなたが属していた専攻を教えてください。（国際連携文化越境専攻の方は回答していただく必要はありません。）

- A: 東洋文献文化学 (14票/14.3%)
- B: 西洋文献文化学 (13票/13.3%)
- C: 思想文化学 (22票/22.4%)
- D: 歴史文化学 (24票/24.5%)
- E: 行動文化学 (12票/12.2%)
- F: 現代文化学 (9票/9.2%)
- G: 無回答 (4票/4.1%)



(Q.09) 以下、Q.09からQ.12で、文学研究科のディプロマポリシーに関してお伺いします。以下の項目についてどの程度達成できたか教えて下さい。

哲学・歴史学・文学・行動科学のそれぞれの専門分野において、高度な知識に基づく研究能力と、高度な専門性を必要とする職業に従事するための能力を身につけている。

- A: 達成できた (13票/13.3%)
- B: ある程度達成できた (58票/59.2%)
- C: どちらとも言えない (14票/14.3%)
- D: あまり達成できなかった (13票/13.3%)
- E: 達成できなかった (0票/0%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.10) それぞれの専門分野において、原典や一次資料の分析に基づいてオリジナリティを有する研究を進める能力を身につけている。

- A: 達成できた (20票/20.4%)
- B: ある程度達成できた (62票/63.3%)
- C: どちらとも言えない (9票/9.2%)
- D: あまり達成できなかった (7票/7.1%)
- E: 達成できなかった (0票/0%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.11) 専門家としての責任感と倫理性をもって研究を遂行する能力を身につけている。

- A: 達成できた (37票/37.8%)
- B: ある程度達成できた (49票/50%)
- C: どちらとも言えない (8票/8.2%)
- D: あまり達成できなかった (3票/3.1%)
- E: 達成できなかった (0票/0%)
- F: 無回答 (1票/1%)



(Q.12) 研究成果を世界に向けて発信するために必要なレベルの語学能力を身につけている。

- A: 達成できた (8票/8.2%)
- B: ある程度達成できた (35票/35.7%)
- C: どちらとも言えない (22票/22.4%)
- D: あまり達成できなかった (20票/20.4%)
- E: 達成できなかった (12票/12.2%)
- F: 無回答 (1票/1%)



(Q.13) その他意見・要望がありましたら、ご自由にお書きください。